



# 第5章

## 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり（教育文化部門）

第1節 生涯学習による人づくり・まちづくり

第2節 豊かな人間性を培う学校教育の充実

第3節 青少年健全育成の充実

第4節 幼児教育の充実

第5節 家庭・地域・学校の連携

第6節 多彩で個性ある文化の創造と伝承

## 第1節

## 生涯学習による人づくり・まちづくり

## ●施策の目的〔この分野において達成すべきこと、解決すべきこと〕

- ・市民が生涯のあらゆる時期において、学習する機会が得られることをめざします。

## - 課題 -

1. 学習機会の拡充が必要である。
2. 自主的な生涯学習活動の機会が必要である。
3. 年齢層に応じた学習メニューが求められている。
4. 学習情報の効果的な提供が必要である。
5. 市民が生涯学習を行う際、指導者やボランティアを求めている。
6. 社会教育関係団体の事業内容が固定化していることから、活性化が必要である。
7. 中央公民館など生涯学習施設の適正管理と活動場所の確保が必要である。

## ●施策小項目

## (1) 生涯学習への支援

- ①学習機会の拡充を図るため、市民講師による講座の開催や出前講座を積極的に活用します。
- ②市民活動やボランティアなどの地域活動へのきっかけづくりとなるよう、各種事業を実施します。

## (2) 市民参加による事業の推進

- ①「よしかわ市民講座」の実施など、市民が自ら企画・実施する事業展開を図ります。

## (3) 学習内容の充実

- ①現代的な課題や市民のライフステージに応えた学習プログラムの充実に努めます。

## (4) 学習情報の提供

- ①NPO、高校や大学などと連携し、市民学習ニーズにあった講座の企画、幅広い情報の提供に努めます。
- ②広報よしかわや市公式ホームページをはじめとする多様な媒体を活用し、生涯学習情報の提供に努めます。
- ③市民の学習ニーズに対応するため、生涯学習関連施設による情報提供に努めます。

## (5) 学習施設の整備充実

- ①市民の学習ニーズに対応できるよう、生涯学習関連施設における設備の充実や情報化・ネットワーク化を図ります。
- ②地域の身近な生涯学習施設として、学校施設の開放に努めるとともに、新たな施設の整備にあたっては、可能な限り複合化することにより学習施設の設置に努めます。

## (6) 人材の育成・活用

- ①人材を発掘し、生涯学習を進めるため人材バンク\*を拡充し積極的に活用します。
- ②生涯学習に関する指導者やボランティアの育成を図ります。

## (7) 団体の育成・支援

- ①社会教育関係団体における自主的な活動を尊重しながら、自立に向けて支援します。

指標名	測定方法	単位	現状値 【測定日または基準日】	目標値 【H28年度】
生涯学習活動に対する満足度	市民意識調査 生涯学習活動に対する満足率	%	52.1 (平成23年10月21日)	70

### ●この施策に関する個別計画

吉川市子ども読書活動推進計画(平成20年度～24年度)

\* 人材バンク（生涯学習人材バンク）：市民の自発的・自主的な学習活動をサポートするために、指導者となる人材を市民の中から募集し登録する制度。

## 第2節

## 豊かな人間性を培う学校教育の充実

## ●施策の目的〔この分野において達成すべきこと、解決すべきこと〕

- ・子どもたちが確かな学力、豊かな心、健康と体力を身につけることをめざします。
- ・教育環境を整え、学校を核として学校・家庭・地域が一体となった教育をめざします。

## - 課 題 -

1. 学ぶ意欲の低下傾向が見受けられるため、学習意欲を高めることが求められている。
2. 基本的な生活習慣を身につけることが求められている。
3. 児童・生徒の体力の低下傾向がみられるため、体力づくりが求められている。
4. いじめや不登校などの悩みや問題の解消が求められている。
5. 学校給食センターや調理場の施設及び設備の改善が必要とされている。
6. 学校施設、設備の経年劣化に対応した適正管理が必要である。
7. 学校生活に必要な経費を賄えない家庭への支援が必要である。
8. 地域の人々と学校との連携が求められている。
9. 児童・生徒の通学時の安全確保が求められている。

## ●施策小項目（【★】マーク：重点テーマに関連）

## （1）確かな学力の向上

- ①多様な学習内容や学習形態により、児童生徒の主体的な学習活動を支援します。
- ②学校の創意工夫を活かした特色のある教育活動を支援します。
- ③少人数指導など、個に応じた学習指導の充実を図ります。

## （2）教員の指導力の充実

- ①教育課程、生徒指導、特別支援教育、情報教育など多様な研修体制の充実に努めます。
- ②教職員自らが、指導法の工夫改善を研究していく教育研究会の活動を支援します。

## （3）健やかな心と身体の成長【★】

- ①健康の保持、増進についての正しい理解を促すなど学校保健の充実に努めます。
- ②心身ともに健康な生活を送れるよう、体力向上の事業を展開します。
- ③人権教育、学校同和教育、男女平等教育などの推進に努めます。
- ④いじめ防止や不登校対策のため、学校での組織的対応に加え、さわやか相談員、あおぞら相談員等の相談業務を充実させます。
- ⑤望ましい食習慣を形成するよう、栄養指導の充実に努めます。

#### (4) 学校施設と教育環境の整備【★】

- ①民間活力を導入した手法で給食センターの改築を行います。
- ②学校施設の耐震化や大規模改修を計画的に行うとともに、施設の維持管理に努めます。
- ③小中学校のパソコンの計画的更新やグループウェアの導入に努めます。
- ④開発に伴う人口増加地区に対応するため、学校の適正な配置に努めます。

#### (5) 進学機会の確保

- ①国の基準に基づき、就学費用を助成します。
- ②教育ローンを利用している方への利子補給事業を実施するとともに、制度の広報活動の充実を図ります。

#### (6) 地域と歩む学校

- ①地域住民の学校運営への参画を促し、活気あふれる学校づくりに努めます。
- ②家庭を含む地域全体で学校教育支援する体制づくりとして、学校応援団の活動を支援します。
- ③児童生徒の安全性の確保や学校の配置、規模に配慮しながら、通学区域の適正化に努めます。
- ④通学路の安全点検を行い、地域と一体となった見守り活動を行います。

指標名	測定方法	単位	現状値 【測定日または基準日】	目標値 【H28年度】
学校教育に対する 市民満足度	市民意識調査 学校教育に対する満足率	%	49.1 (平成23年10月21日)	60

○この施策の評価における補助的な指標

- ・教育に関する3つの達成目標「読む・書く・計算」の正答率
- ・新体力テストの種目ごとの平均値



## 第3節

# 青少年健全育成の充実

### ●施策の目的〔この分野において達成すべきこと、解決すべきこと〕

- ・次の世代を担う青少年が心身ともに健やかに成長し、自立した心豊かな社会人となることをめざします。

#### - 課題 -

1. 子どもたちが社会性を育み規範意識を身につけることが必要とされている。

### ●施策小項目（【★】マーク：重点テーマに関連）

#### （1）健全育成活動の充実

- ①PTA連合会などへの支援と指導者の育成に努めます。
- ②青少年育成推進員、補導委員等と連携し、市民への啓発活動、環境浄化活動、パトロールなどを実施し、青少年健全育成活動の充実を図ります。
- ③青少年育成吉川市民会議の活動を支援します。

#### （2）教育相談活動の充実【★】

- ①さわやか相談員・あおぞら相談員の配置など相談機能を充実します。
- ②少年センターにおける電話相談や来所相談、訪問相談など充実を図ります。

#### （3）非行防止活動の充実

- ①地域や関係機関との連携による補導活動などを展開します。

指標名	測定方法	単位	現状値 【測定日または基準日】	目標値 【H28年度】
教育相談による 相談内容の解決率	各学校及び少年センターでの相談件数に対する各学校及び少年センターでの相談による解決件数の割合	%	—	60

## 第4節

# 幼児教育の充実

### ●施策の目的〔この分野において達成すべきこと、解決すべきこと〕

- ・小学校就学前の子どもたちが生活や学習の基礎を身に付けられることをめざします。

#### - 課題 -

1. 幼児教育を望む保護者への経済的負担を軽減する必要がある。
2. 基本的な生活習慣が身につけていないことや、小学校生活不適應への対応が求められている。

### ●施策小項目（【★】マーク：重点テーマに関連）

#### （1）幼児教育の支援【★】

- ①国の補助基準額に基づき、世帯の所得状況等により幼稚園の就園にかかる費用を助成します。国の基準以上の世帯に対しても、市負担により助成します。
- ②私立幼稚園の運営に対し助成します。

#### （2）保育所・幼稚園・小学校の連携【★】

- ①関係機関との連携により、発達障害等の早期発見・早期支援に努めます。
- ②保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の相互体験研修や情報交換を実施します。
- ③保育所（園）、幼稚園、小学校の連携を強化し、一貫性のある教育に努め、中学校・高校までを視野に入れた連絡協議会の設置を検討します。

指標名	測定方法	単位	現状値 【測定日または基準日】	目標値 【H28年度】
幼稚園・保育園への入園率	3歳から5歳の全幼児数に対する幼稚園・保育園へ入園している幼児数の割合	%	88.3 (平成23年11月1日)	95

5

生きがい・学び・伸びゆくまちづくり

## 第5節

# 家庭・地域・学校の連携

### ●施策の目的〔この分野において達成すべきこと、解決すべきこと〕

- ・家庭の中で、子どもが社会で生活する力が身につくことをめざします。
- ・子育て家庭を地域で支えることをめざします。

#### - 課題 -

1. 子どもたちの基本的な生活習慣を身につけさせるための家庭の教育力向上が求められている。
2. 地域の教育力をネットワークするためのコーディネーターが必要である。
3. 地域の人材発掘や積極的活用が求められている。

### ●施策小項目（【★】マーク：重点テーマに関連）

#### （1）家庭教育学級の充実【★】

- ①家庭教育学級の開催について、曜日や時間など利用者のニーズに即した柔軟な対応を図ります。
- ②家庭教育学級における学習機会の充実のため、食育など子育てに関する企画や講師の紹介などの支援に努めます。

#### （2）保護者への支援【★】

- ①家庭教育に関する講座などの開設や情報提供を行うとともに、子育てで孤立してしまう人を支援するため、情報交換の場づくりなどを行います。

#### （3）地域の教育力の活用【★】

- ①「地域の中で子どもを育てる」という視点から、世代間交流やボランティア活動など各種体験活動プログラムの企画・実施を進めます。
- ②地域コーディネーターを養成し、地域の連携によるネットワーク形成を推進します。
- ③専門的な技術や知識を持った教育ボランティアの積極的な活用を進めます。

指標名	測定方法	単位	現状値 【測定日または基準日】	目標値 【H28年度】
家庭教育学級への参加率	幼児から中学生までの子を持つ保護者に対する家庭教育学級参加者数の割合	%	36.8 (平成23年3月31日)	50



## 第6節

# 多彩で個性ある文化の創造と伝承

### ●施策の目的〔この分野において達成すべきこと、解決すべきこと〕

- ・市民の自主的な文化・芸術活動を通して地域に根ざした文化の振興と、郷土の歴史や文化が広く伝承されることをめざします。

### - 課題 -

1. 貴重な歴史資料を発掘、編集して後世に伝えていく必要がある。
2. 芸術文化活動に関し、新たな団体の育成や活性化を図る必要がある。
3. 歴史資料の保存場所と市民が閲覧できる場所の確保が必要である。

### ●施策小項目

#### (1) 文化財の保護・保存

- ①市民の協力のもと市内全域における文化財調査を進めます。
- ②市指定文化財としての保護・保存に努めます。

#### (2) 市史編さんの事業の推進

- ①調査や史料の収集を進め、『吉川市史』の編集・刊行に努めます。

#### (3) 文化財愛護活動の推進

- ①郷土の歴史や文化財に関する講座、見学会などを開催します。
- ②郷土芸能の維持や啓発、伝承のため、子どもの自主的な参加を促進します。

#### (4) 芸術文化活動への支援

- ①市民文化祭や作品展などを開催し、芸術文化活動の発表の場を確保します。
- ②人材バンクなど指導者を積極的に活用し、文化連盟をはじめとする団体や個人の育成に努めます。

#### (5) 施設の整備充実

- ①郷土資料館の維持管理に努めるとともに、歴史資料の保存場所や展示スペースの確保を検討します。

指標名	測定方法	単位	現状値	目標値
			【測定日または基準日】	【H28年度】
芸術文化に触れ合う 機会の満足度	市民意識調査 芸術文化に触れ合う機会の満足率	%	39.1 (平成23年10月21日)	50

